



野中 郁次郎

一橋大学名誉教授

Ikujiro Nonaka

知識経営の第一人者。2008年にはウォール・ストリート・ジャーナルが「世界でもっとも影響力のあるビジネス思想家トップ20」に選出。早稲田大学政治経済学部卒業。米カリフォルニア大学バークレー校経営大学院で博士号を取得。一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授を経て、2006年より現職。「戦略の本質」(共著、日本経済新聞社)など著書多数。

シスコが開発したビジネスタブレット「Cisco Cius」を野中先生に見せながら、「テキストと音声、ビデオを1つに融合することで新しいワークスタイルを生むこともできます」と平井社長は説明する。



実現できます。「Cisco Cius」をはじめとするビデオを中心としたコラボレーション製品を活用することで、あたかも直接対峙しているような感覚で、資料を共有しながら対話を行うことが可能です。
野中 「Cisco TelePresence」も臨場感のある会議ができることで有名ですね。これからは多元的かつ統合されたICTの活用が可能なのですね。
平井 はい。このようなICTツールを活用することで、これからの働き方は場所を選ばなくなりそうです。

野中 「Cisco Cius」も臨場感のある会議ができることで有名ですね。これからは多元的かつ統合されたICTの活用が可能なのですね。
平井 はい。このようなICTツールを活用することで、これからの働き方は場所を選ばなくなりそうです。

野中 「Cisco Cius」も臨場感のある会議ができることで有名ですね。これからは多元的かつ統合されたICTの活用が可能なのですね。
平井 はい。このようなICTツールを活用することで、これからの働き方は場所を選ばなくなりそうです。

野中 「Cisco Cius」も臨場感のある会議ができることで有名ですね。これからは多元的かつ統合されたICTの活用が可能なのですね。
平井 はい。このようなICTツールを活用することで、これからの働き方は場所を選ばなくなりそうです。

日本経営品質賞を受賞したシスコの革新

ビジネステクノロジーを基盤に据えた「新たな組織」が日本企業を元気にする

「日本経営品質賞 大規模部門」を受賞したシスコシステムズ合同会社。選考において高く評価された顧客価値創造の方法を、野中郁次郎一橋大学名誉教授と平井康文社長の対談で浮き彫りにする。

シスコカルチャーを社員全員の共通意識に

野中 日本経営品質賞、大規模部門の受賞、おめでとうございます。
平井 ありがとうございます。
野中 「いかに日本企業を元気にするか」は現在、経営学で取り組んでいるテーマの一つなのですが、最近日本の企業がどうも元気がないのは、データ収集や分析を重視するあまり現場の実践知を軽視しがちな分析麻痺症候群に陥っているからだと思います。効率の追求と新しいビジネスの創造の両方をダイナミックにバランスをとりながら、イノベーションを生み続ける組織をどうしたら作れるかということに大変興味があります。
平井 シスコシステムズ(シスコ)の役割はいかにネットワーク

野中 「いかに日本企業を元気にするか」は現在、経営学で取り組んでいるテーマの一つなのですが、最近日本の企業がどうも元気がないのは、データ収集や分析を重視するあまり現場の実践知を軽視しがちな分析麻痺症候群に陥っているからだと思います。効率の追求と新しいビジネスの創造の両方をダイナミックにバランスをとりながら、イノベーションを生み続ける組織をどうしたら作れるかということに大変興味があります。
平井 シスコ(シスコ)の役割はいかにネットワーク

野中 「いかに日本企業を元気にするか」は現在、経営学で取り組んでいるテーマの一つなのですが、最近日本の企業がどうも元気がないのは、データ収集や分析を重視するあまり現場の実践知を軽視しがちな分析麻痺症候群に陥っているからだと思います。効率の追求と新しいビジネスの創造の両方をダイナミックにバランスをとりながら、イノベーションを生み続ける組織をどうしたら作れるかということに大変興味があります。
平井 シスコ(シスコ)の役割はいかにネットワーク



平井 康文

シスコシステムズ合同会社社長

Yasufumi Hirai

約30年に渡りグローバルICT事業に従事し、2008年シスコシステムズ合同会社に入社。副社長としてエンタープライズ&パブリックセクター事業を統括する。2010年より現職。早稲田大学ヒューマンリソース研究所招聘研究員。九州大学理学部数学科卒業。